

運動の動きが起っている。しかし学友諸君、
幻わされてはいけない。戦後ポツダム民主
主義（帝国主義者から与えられた範囲のも
のであり、所謂体制内のものでしかない。）
の特長である「平和と民主主義」と云う言
葉に酔いしれ、その疑麟性を見い出せな
かったら、所謂御用自治会でしかなく、真に
学生の側に学内の秩序を集約し、仲間の為
に解放されるものではない。

さて学友諸君、真に学生の側に立ち仲間
の為に闘う姿勢があるならば、諸君の周り
には共に闘う仲間のいる事に気付くだろう。
その多くの仲間を信頼し謙虚に接するなら
ば仲間も諸君を信頼し日大解放へ向けて闘
うであろう。

クラスに於いてサークルに於いて、そこで
知り合った仲間と共に日大解放斗争に向け
て闘う姿勢を示すならば、より密い環と
なり学生の側に秩序を集約する事が出るだ
ろう。そして僕達藤沢斗争委員会のもとに
僕達仲間は多くの仲間と連合し、古田体制
を打倒し、アウシユビツツ体制を打破し、
学生の手に学内秩序を集約して行こう。

明確なる敵は誰か？ 仲間は誰か？

全ての学友諸君！斗争委員会に結集せよ！

日大解放の為に！

スロークン

藤沢反動体制粉碎！

古田体制打倒！

日大アウシユビツツ
体制打破！

帝国主義大学体制解体

安保・沖縄斗争勝利！

地区解放、拠点構築！